

## 第2307回例会

2月8日(木)雪 / 12:30 ~ 13:30 [松魚亭]

1. 講話  
「神社とどぶろく」 船木清崇氏 (天日陰比咩神社禰宜、能登まほろばRC)
2. 出欠  
出席 29名 欠席 11名
3. 来訪者  
船木 清崇君 (能登まほろばRC)
4. 幹事報告  
東京小石川RC, 相模原南RCより能登半島地震義援金の件
5. 委員会報告  
IM実行委員会 3月9日(土) IM開催の件
6. ニコニコボックス  
山上君、岩網君 船木様、被災地域からのお越しありがとうございます。お話し楽しみです。  
魚住君 年忘れ会 会員作品展  
合計 103,000円 (累計 338,800円)



## 第2309回例会

3月7日(木)くもり / 12:30 ~ 13:30 [松魚亭]

1. 講話  
「私の職業」 蓮池 茂君 (会員)
2. 出欠  
出席 会員 26名 欠席 14名
3. 幹事報告  
次週京都洛北 RC 会員来訪、地区研修協議会出欠の件
4. 委員会報告  
IM実行委員会 3月9日(土) IM 確認事項
5. 誕生日祝い  
馬場君 (1日)、中村(芳)君 (2日)、小嶋君 (10日)、松田君 (13日)、野村君 (16日)、北川君 (19日)、畠君 (25日)、向峠君 (26日)
6. 結婚記念日祝い  
山崎君 (3日)、松田君 (21日)、水巻君 (21日)、馬場君 (28日)、畠君 (30日)
7. ニコニコボックス  
山上君、岩網君 蓮池会員のお話楽しみにしております。今週末のIM よろしく願っています。  
安宅君 孫娘の進学先が、今朝決まりました。  
中村(實)君 今週土曜日のIM が成功致します様に!!  
松田君 お誕生日お祝い ありがとうございます。  
野村君 70才になります。お花をありがとうございました。  
合計 11,000円 (累計 349,800円)



## 第2308回例会

2月29日(木)雨 / 12:30 ~ 13:30 [天狗中田]

1. 企画  
臥龍庵社中協力による呈茶
2. 出欠  
出席 会員 14名 配偶者 3名 欠席 36名
3. お見舞  
罹災見舞 (山上会長事業所被災)
4. 報告事項  
幹事 能登半島地震義援金の件



## 金沢市内RCメークアップ情報

- (月) 金沢東RC (スカイホテル) 前週水曜日午前中までに要予約 3/18 休会  
金沢香林坊RC (東急ホテル) 前週水曜日までに要予約 3/18, 25 休会
- (火) 金沢南RC (日航ホテル) 3/5 創立55周年記念式典、3/19 休会  
金沢みなとRC (ANAクラウンプラザホテル) 3/19 休会
- (水) 金沢RC (ニューグランドホテル) 前週水曜日までに要予約、3/20 休会
- (木) 金沢北RC (松魚亭) 月曜日までに要予約、3/21 休会  
金沢百万石RC (日航ホテル) 月曜日までに要予約、3/21 休会
- (金) 金沢西RC (東急ホテル) 水曜日までに要予約、3/8, 22 休会

## 3月の予定

- 3月14日(木) 講話 廣瀬 幸雄氏 (金沢工業大学名誉教授)
- 3月21日(木) 休会  
公共イメージ委員会炉辺会合 (18:30 ~)
- 3月28日(木) 講話 山出 保氏 (元金沢市長)

●会長/山上 公介 ●会長エレクト/本田 正敏 ●副会長/小嶋 修一  
●幹事/岩網 大介 ●副幹事/今村 則昭 ●会場監督/永井 紀久 ●会計/木村 康徳  
●クラブ会報委員長/山崎 洋一

●会員数 / 40名 ●クラブ設立 / 昭和48年10月3日  
◎例会日 / 木曜日 12:30 ~ 13:30  
◎例会場 / 松魚亭 金沢市観音町3-4-45 TEL:076-252-2271 FAX:076-252-2273

# 金澤北ロータリークラブ



発行 2024.3.14thu

NO. 1004

事務局/金沢市大手町15番15号 金沢第2ビル4階  
TEL:076-254-6368 FAX:076-254-6395  
E-mail:office@kanazawa-north.jp  
HPアドレス:http://www.kanazawa-north.jp



「兼六園梅園」

## 印度紀行 2023 ①

会 員 吉 井 清

はじめに

「そぞろ神のものにつきて心を狂わせ、... \*1)」俳聖芭蕉は、奥の細道の旅に出立するまでに白川を越えて陸奥への憧れを旅日記の冒頭に記している。予て縁あって関わった広大な印度亜大陸の各地を訪ね路面旅行で気ままな一人旅をしたいと憧れていたが、日常の雑事に追われているうちに年を重ねてしまい、今、其れは無理と諦めることになった。今回せめてもと思い、北インドの U.P (ウッタールプラデシュ) 州、ビハール州と隣国ネパールの印度との国境付近に集中する仏跡を巡り DARUMA YAHTORA (聖地巡礼\*2)) を真似て 3 週間の短期旅行を試みた。

最初の印度駐在から半世紀 (~1971) となったが、過ぎ去った 50 年の年月の中で印度社会の変化は私の目には激変と見える。足掛け 3 年に亘る印度駐在を終えてからも幾度となく印度を訪れ、変わりゆく印度の姿を見てきたつもりだったが、このところの 10 年、印度の変わりようは過速度的に変化の度合いが早まったように見える。とは言え印度は印度であって釈尊\*3) の昔、2500 年前と大きくは変わってはいなく、時間が止まってしまっているのではないかと思えるところもある。

また、今や国際社会からの注目度が増した印度と言う国の色々な姿の中に情報技術の先端をゆく姿とそれから取り残された部分を残したままの現代印度の姿の間にあるギャップが益々大きくなって行く感がある。

仏跡巡礼への思いは長い年月の間、常に自分の中にあった。仏教の国日本に生まれ育ちながら、日頃意識していないことが多いのだが、それでも幼い頃は母親に促されて毎朝仏壇の前に行き母の称える経文を訳もわからずおとなしく聞いていた。

今回インド聖地 (仏跡) 巡礼を思い立ったのも印度山日本寺と言う日本の仏教界がインドでの象徴的な寺として建立された寺院建設に従事した縁から始まる。足掛け 3 年にわたるインドでの体験はその後にも色々な機会を設けて繰り返し印度旅行に出かける事に繋がった。此処に今回の我儘老人の我儘旅行の足跡の一部を掲げて見たいと思います。

- \*1) 俳聖芭蕉「奥の細道」月日は百代の過客にして云々の後述べている旅への憧れの文言を借りて。
- \*2) DARUMA YAHTORA (聖地巡礼) 聖地を巡る旅は今も盛んに行われておりアジアの国々から仏跡を巡る人々が訪れている。
- \*3) 釈迦牟尼 (Gautama Siddhatha) 仏教の開祖。紀元前 6 世紀、北インドの人



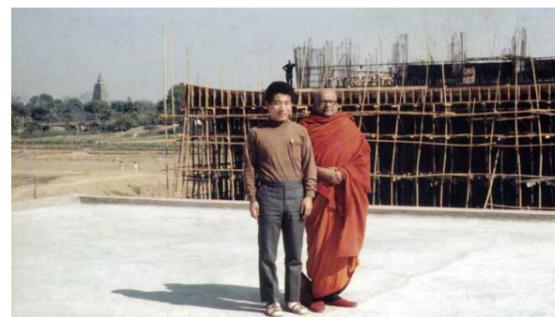
釈迦涅槃像



インド山日本寺開山 50 周年記念法要



ヴァイシャリのアショカ石柱とストウーパ



29 歳の時ジナラ・タラとブダガヤ大塔遠景

## 失われた 30 年を取り戻して元気な日本になる

会 員 喜 多 利 行

1989 年 12 月にバブル経済を象徴するように、日経平均株価は史上最高値の 38,915.87 円をつけるまで上昇しました。しかし、翌年からバブルが崩壊し、2009 年に 7,054.98 円の安値をつけるまで株価は下げ続け、その後もニューヨークダウが最高値を更新する中で日経平均株価は 30 年間低迷し続けました。

当時、兜町では下げ続ける株式に投資する投資家をあざ笑うかのように、投資家 = 「凍死家」、東証 = 「凍傷」などと呼ぶブラックジョークが流行ったりしていました。

「失われた 30 年」の間に日本国および日本国民はみんな貧乏 (世界と比べると) になっていました。現在の日米の現状を比べてみると、アメリカの家計資産 (2 京 3000 兆円) は、日本の 7.4 倍で、ニューヨーク市場の時価総額 (7560 兆円) は東京市場の 8.4 倍である。マグニフィセント・セブン (アメリカ市場の時価総額上位 7 銘柄) の時価総額は 1860 兆円で東証プライム市場 (1658 社) 900 兆円の約 2 倍の規模で、トップの 2 銘柄 Apple の 450 兆円と Microsoft の 440 兆円の合計だけでもプライム市場に匹敵する規模となっています。30 年に及ぶ政治の迷走、金融政策のミス (デフレ、円高放置) で取り返しのつかない状況を招いていました。

然しながら懸念は無用です。今年に入り、日経平均株価は 34 年ぶりの高値をつけてきました。今回はバブルで

はありません。日経平均採用銘柄の収益は 2,235 円あり、PER (株価収益率) はまだ 16 倍 (ニューヨーク市場は 20 倍、バブル時は 61 倍) です。来年は収益が約 9% 伸びると予想され、PER16 倍なら日経平均は 39,000 円、18 倍なら 44,000 円まで買われると予想します。

相場の格言の通り、去年は兎跳ね、今年からは辰巳天井と言われる通り高値に向かいます。年が明けて、1 月に海外投資家から買い越し額が 2 兆円を超える猛烈な日本株買いが入りました。株高の要因は、米国著名投資家ウォーレン・バフェット氏の日本株 (商社株) 買いから始まり、東証の PBR (株価純資産倍率) 1 倍割れ是正要請による自社株買いの増加、新 NISA の導入、日米金利差によるドル高、中国経済崩壊による日本市場への資金流入、インバウンドの回復などです。これから日本は原材料の値上がり分を価格に転嫁し、設備投資が出来る好循環の経済状況になれば、日経平均は史上最高値を更新して 4 万円を超えると予想します。弊社でも新 NISA が始まってお客様の関心が非常に高くなり、問い合わせが急増しています。最後に毎年、元旦の日経新聞に有名な経営者の方々の日経平均株価の高値安値予想が載っていますが、最高の予想をした方で 40,000 円でした。私は、今年は経営者の方の予想が外れて、株価が更に上昇して、活気のある元気な日本になって欲しいと願っています。